

10月 いけざわこどもクリニック通信 Vol. 168

2016/10/01



筋トレで5kg減！少しスリムになった池澤です(^) 毎朝6時に犬の散歩が日課ですが、ひんやりとした空気が気持ちよく、過ごしやすい季節になりましたね。いよいよ秋本番、院内も恒例のハロウィン一色です。今月からインフルエンザワクチンも開始となり、冬に向かって増々忙しくなりますがスタッフ一同頑張っています！！

お薬手帳

他院で処方されたお薬や、残薬を把握する為、受付でお薬手帳をお預かりしています。

インフルエンザワクチンについて

今期はインフルエンザワクチン供給不足の為、一回目の予約のみ受付を開始しております。入荷が決まり次第、二回目の予約を開始します。ドクターキューブ上でお知らせいたしますので、確認をお願いいたします。多くの方に一回目を接種していただく為、ご協力をお願い申し上げます。

感染症情報	前回	今回 8/29~9/25
アデノウイルス	2	3
溶連菌感染症	5	6
感染性胃腸炎	40	47
水痘(水ぼうそう)	2	2
りんご病	3	2
手足口病	7	8
RSウイルス	0	7
突発性発疹	12	3
おたふくかぜ	30	流行中36
ヘルパンギーナ	33	1
マイコプラズマ	2	6

いけざわこどもクリニック 小児科・アレルギー科

住所 合志市野々島2461 (ユーパレス弁天 北側)
TEL 096-242-6633
ホームページ <http://www.ikezawa.org/>
PC予約 <http://ssc.doctorqube.com/ikezawa/pc/index>
Mobile予約 <http://ssc.doctorqube.com/ikezawa/>
診療時間 9:00~12:30 /
休診日 木曜午後・土曜午後・日曜日



予約用QRコード →

強く生きる

少し涼しくなった9月の夕暮れ、携帯の着信が鳴った。画面の名前を見て少し驚く。それは懐かしい同期の子だった。LINEやメールはするが、電話なんて珍しい。私はとっさに嫌な予感がして電話をとるなり「どうしたの？」と聞いた。

今にも泣きそうな声で「訃報なんだよ！訃報！」と彼女は焦っている。「〇〇ちゃんが亡くなったんよ！」私は何が起きたのか分からなくなり、犬の散歩の途中でしばらく立ちつくした。

新生児センターの同期は8名、あの厳しく辛い現場だったからこそ、私達の繋がりは強くなったように思う。準夜が終わる夜中1時すぎに皆でリンカーハットに行ったり深夜明けに温泉に行ったりした。独身の若い私たちは先輩への不満や仕事の大変さをとにかく集まって遊んで消化していたのだ。その仲間の突然の死は本当に思いがけないものだった。

ユリの花のような人だった。決して自己主張することなく、しなやかにして強い、そんな女性だった。背筋が伸びて凛と美しい彼女は私が結婚退職したあと、同じようにセンターの小児科医と職場結婚して退職した。華やかな結婚式の美しいドレス姿が斎場の壁に映しだされ、数年ぶりに集まった私たちは皆むせび泣いた。あの時初めてお会いしたご両親が、今は杖をつき、ゆっくりと棺のもとに近づいて彼女の顔に頬を寄せ、冷たくなった体をなでながらただ頷いている。

『普段の言葉って大切。後ろ向きの言葉を発すれば物事がマイナスに動く。常に前

向きな言葉だけを使いたい。前しか見ない』これは彼女と暮らして教わったことです。元々芯の強い女性でしたが、病気になってから、さらに力強く生きたように思います。」喪主の挨拶で振り絞るようにご主人がこう話された。

今ネットでは海老蔵さんの奥様、麻央さんが闘病生活をブログで綴り話題となっている。身近な人や著名人のがん告知は時に我が身を振り返るきっかけになる。もし、今自分が病気になったら・・・？そう考えると「時間がないから」と自分のことを後回しにすることこそ、危険な行為だ。私たちはもう自分だけの体ではない。

人生は思い通りにはならない。いつ終わるのかわからない。どうすれば後悔しない？、何歳まで生きれば満足だろう。もうすでに私たちの運命が決まっているとしたら？それは神様しか知らない、いや、神様も知らないからこそ誰のせいでもなく自分の責任で毎日を積み重ねていくしかない。時に年老いた両親より先に、あるいは我が子を残して、あるいは夫よりも先に、私たちには誰も必ず「その日」がくるのだ。

肺や骨への転移を公表した麻央さんは美しい容姿から勝手にか弱い女性をイメージしていたが、今その強さに皆が驚かされている。厳しい現実と直面し、それでも逃げずに何かと戦う人には本当に大事なものがくっきりと見えるのだろう。戦いながらも大切なものを守ろうとする姿が凄みをもって私たちへ何かを訴えかける。本当に大切なものをみつけた人は、時の長さに関係なく、この世に生まれた大きな価値を得られたように思う。

(文責 池澤 千恵子)

